

J R 東海労働組合関西地「申」第35号
2017年6月21日

東海旅客鉄道株式会社
新幹線鉄道事業本部関西支社
支社長 大山 隆幸殿

J R 東海労働組合新幹線関西地方本部
執行委員長 小林 國博

「531A、緊急ブレーキ動作」に関する申し入れ

マスコミ報道によると、6月17日、22時15分頃、京都駅に停車していた「531A（X32編成）」で緊急ブレーキが動作した為、手動でコックを操作してブレーキを解除し23時頃に運転を再開したとのことである。

531Aの乗客は後続列車に乗り換えるなど、遅延列車4本が、4分から47分遅れるなどご利用のお客様には多大な迷惑をお掛けした。また、今回の車両故障は、ブレーキ関係の故障であり、安全上問題があると考えます。

よって、下記の通り申し入れるので早急に労使協議の場を設定すること。

記

1. 当日の531A（X32編成）の緊急ブレーキ動作の詳細について、時系列で明らかにすること。
2. 今回の車両故障の原因と対策を明らかにすること。
3. X32編成の運行歴を明らかにすること。

以上